

2022年11月

No. 59

書道教室 薬院 一凛
sho-do ICHIRIN

継続は力なり



月刊
一凛



夢は美し〜がよい

希望は高きがよい

夢も希望も捨てなければ

必ず近づいてくる

目的は高きがよいそのための

一里塚として目標を設定せよ

〜そのために時を

刻むがよい



月刊一凛 No.59 (2022年11月)

《競書審査員》佐々木峯雲

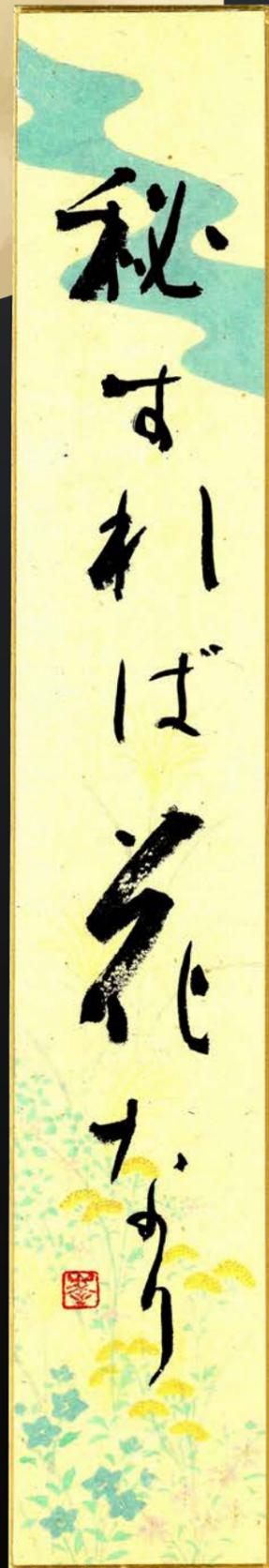
《発行》書道教室 一凛 薬院

《制作》野口昌芳(NS)



書道教室 薬院 一凛
sho-do ICHIRIN

〒810-0022 福岡市中央区薬院3-7-25 原ビル2F
TEL / 092-791-7251 FAX / 092-791-7786
<https://www.shodo-ichirin.com/>



秘すれば花なり 秘せば花なるべからず

世阿弥の能楽書『風姿花伝』ふうしかでんにある一節です。芸能の奥義として「隠すこと、秘めることが重要である」という事を述べたものですが、難解な言葉としても知られており、様々な解釈があります。一般には「全てをさらすのではなく、隠した部分があるからこそ観客を感動させられる」という意味に捉えられています。

確かに何事も、全てを明るみに出すと想像力が働く余地もなく、魅力が半減するように思います。「何が起ころだ

ろう」というワクワクした期待感があつた方が楽しいものです。芸能はもちろん、人付き合いでも自分の多才な面は少しずつ出すようにした方が、より魅力的に映るのかもしれない。

日本書道協会 名言名句辞典より

現在はスマートフォン普及によりSNSが蔓延する世の中。私を見て、私を見て、とアピール過剰の日常にいささか食傷気味なのは私だけではないと思います。

インスタグラムなどは「秘すれば花なり」とは真逆の世界の典型だと思っっていました。自己の承認欲求を満たす軽薄短小な「インスタ映え」という言葉には辟易していて、その単語を耳にする度に「只、他人が作った物を写して得意がっているだけで、何がインスタ映えだ！」と思っていました。

しかし、何事も食わず嫌いは良くありません。最近オープンしたネットショップ「凜然」を世の中に広めていくことに腐心する日々ですが、インスタグ

ラムを活用することが、そのために有益な手段の一つではないかと思うようになりました。あれ程毛嫌いしていたにもかかわらず、今やフォロワーを増やすために、「日々凜然」と称して投稿を企てて、私を見みて、私に気付いてとなりふり構わず猛アピールする有様です。今となつては「凜然」を広めるビジネスの為に割り切つて「秘せば花なるべからず」の行動を甘んじて受け入れています。

佐々木峯雲

以

前は何もすることがないと新聞を読んでいた。そば屋さんが他店のそばが気になるように家では新聞全紙も購読していた。当たり前だ、新聞の記事を書くことが仕事だったのだから。新聞社を退職して、すっかり新聞を読まなくなった。先日、新聞社時代の先輩から電話があつた。「今朝の二社面に載っていた記事の解説をしてくれ」すみません。新聞を読んでません」。もう夕方だった。元新聞記者にあるまじきと言われそうな体たらく。

さて、今は何もすることがないし何をしているのか？ 答えはSNSだ。ツイッターやイン스타그램。いろいろな出来事が次々にアップされる。お気に入り「太郎丸」さんのツイッターだ。日本人の若者だが、砂漠など世界の秘境をロバを連れて旅をしている。ロバにはまたがるでもなくキャンプ道具など荷物を背に載せ、自分は歩いている。危険な目にも遭っているし、風呂にも入れずおびただしい数のハエにまとわりつかれる姿などをほぼ毎日アップしている。

安全で食事も飲み物もコンビニに行けば手軽に手に入る日本に比べると、こんな不自由な思いをしてまで「なぜ？」と思う。一方で、野宿をしながら荒野を歩いている姿が興味深く、うらやましくもある。スマホを覗き込めば、こうした情報をす

ロバが気になる

ぐにすることが出来る。もはや、何もすることがない時には新聞やテレビではなくスマホの向こうに広がるSNSの広大な情報が待っているのだ。

個人情報のヘチマと言っている人がいるが、アマゾンでの買い物も含め情報の好みは検索履歴を分析するアルゴリズムにより、個人個人が好むように取捨選択されて送られてくる。英語を含めると世界中の最新情報が手に入る。一方で10年前やさらにその前の情報は検索できない。古い情報の入手に難儀する時代になった。

アルバイトで情報誌の編集を手伝っているが、古い情報をネットで検索しても出てこない。そこで登場するのが新聞社のデータベースだ。明治期にニューメディアとして登場した新聞は現在にいたるまでの情報の蓄積がある。

先日も情報誌の取材で佐賀県内に行ったが地元の人たちが忘れていたような話を掘り起こして取材した。福岡から来られたのに、よくぞ存じですと」と地元の高老に驚かれたが、実はデータベースで検索して訪ねただけだ。久々に新聞社の役割を再認識したが、私は今朝も新聞を読むのをそこそこに太郎丸さんとロバの旅を読んで暇をつぶしている。もちろん「凜のインスタもたまたまになり面白いので、ぜひチェックを。

墨を擦る

文・岡田 雄希

おかだ・ゆうき／
昭和33年3月20日、
北九州市生まれ。平成
23年12月に二凜に入
門。趣味は自転車と
酒を飲むこと。酒は誘
われたら断らないが
モットー。

条幅漢字

優秀作品 片山道子

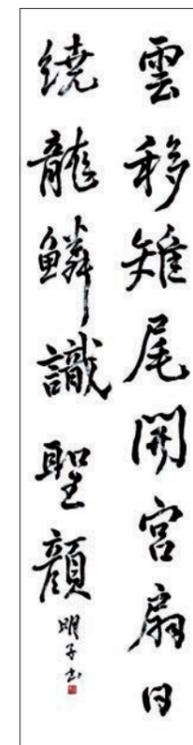


やや濃淡不足の感は有るが全体に力強さがあり堂々とした仕上がりになっている。「平」「水」「早」「車」などの縦線に力身が感じられる。改善策として、もっと運筆にメリハリをつけるために体全体で書く意識が必要。条幅の場合は「踊るように書く」ことが肝要。

石川あゆ子



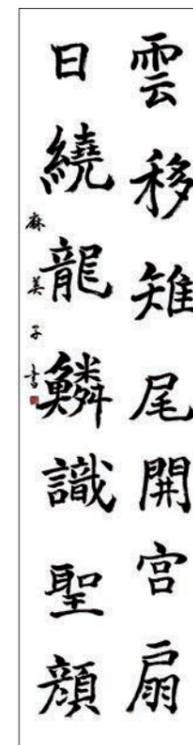
小田明子



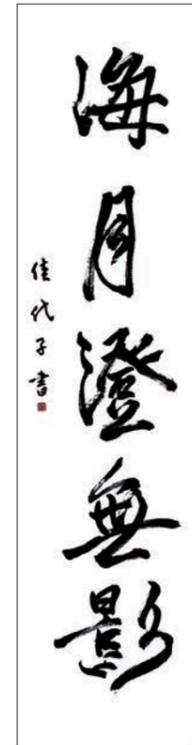
光山由美



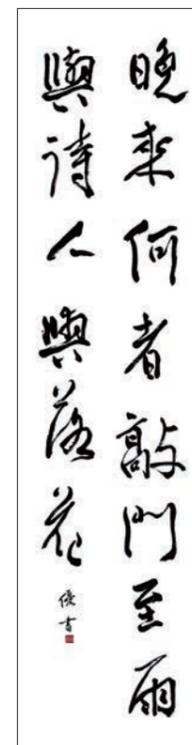
井島麻美子



田籠佳代子



友岡優

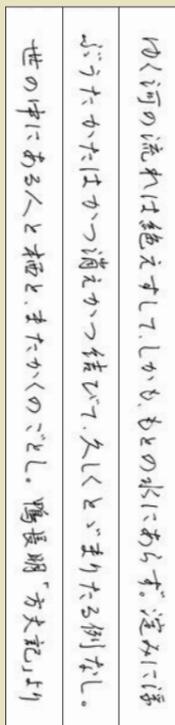


8月より漢字課題が準教授の方で希望者のみを対象に条幅学習を始めました。書体は本人の希望に従って手本を作成し2か月間練習して仕上げてもらっています。

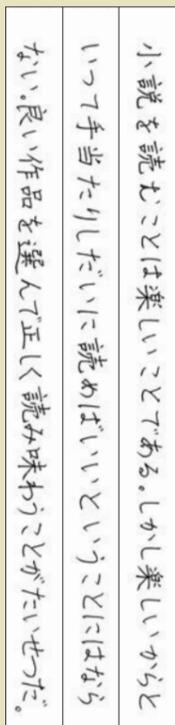
11月分課題

11月分課題は12月7日(水)が提出期限予定です。諦めることなく、コツコツと努力することが何より大切です。みなさん、今月も頑張りましょう。

硬筆

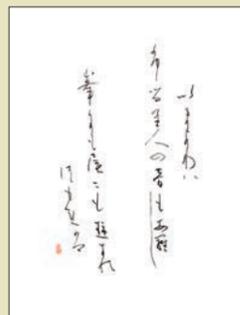


初段以上

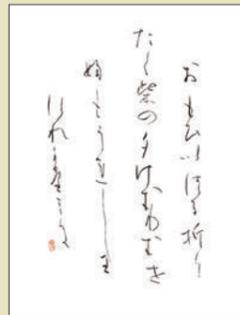


10級~1級

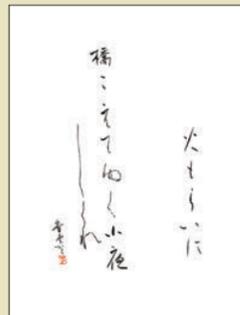
かな



六段以上



初段~五段



10級~1級

漢字



六段以上(楷書)



初段~五段(楷書)



10級~1級(楷書)

今よりはふる里人の音もあらじ
峰にも尾にも雪の積もれば
《良寛》

思い出づる折り焚く柴の夕煙
むせぶもうれし忘れ形見に
《後鳥羽院》

火貫いに橋越えてゆく小夜しぐれ
《良寛》

お知らせ

オリジナルブランド『凜然』
ネットショップ OPEN!

教室のみなさんにアンケート等でご協力いただいたオリジナルブランド『凜然』のネットショップが、10月1日にオープンしました。

ハガキサイズ、四切サイズ、色紙サイズの計70商品を販売しております。興味のある方はぜひ、一凛ホームページより「商品ラインナップ」のページをご確認ください。



お得情報!

書道教室一凛の生徒さん限定!

全商品20%OFF!

※ネットショップ表示価格より

※原則教室での

商品受け渡しとなります

詳しくは直接お問い合わせください。



Instagram
毎日更新中!

“日々凜書”と題して、毎日臨書1作品を投稿しています。また、教室の風景や凜然ショップについても随時アップしています。生徒みなさんからのフォローお待ちしております!



COVER ART
Miki Araki